

# Dance Drill All Japan Competition 2021

## Japan Dance Drill Championship

### 大会要項

1. **大会名称** Japan Dance Drill Championship / 全日本ダンスドリル選手権大会
2. **期 日**

EAST	2021年12月18日(土)
WEST	2021年12月26日(日)
VTR 審査	2021年12月27日(月) 映像提出〆切・1月上旬審査結果送付予定
3. **会 場**

EAST	舞浜アンフィシアター(千葉県浦安市舞浜2-50)
WEST	南海浪切ホール(大阪府岸和田市港緑町1-1)
4. **主 催** NPO(特定非営利活動法人)ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン
5. **大会参加費** 団体一部門毎、参加者一名につき4,000円。補欠も一名につき4,000円。  
1エントリーにつき4名以上(3名以下でのエントリー不可)
6. **エントリーについて**
  - ① 参加同意書について  
本大会要項をはじめ本法人の定める諸規定・ルールを確認・了承の上、代表者・選手・保護者の理解の元、参加同意を得た上で本大会へエントリーすること。  
大会参加にあたり選手・引率の保護者(成人の場合本人)が記入した“参加同意書”(ホームページ内“各種書類”より取得)を収集・提出すること。  
エントリー受付完了後、速やかに事務局まで登録者全員分の原本を郵送にて提出すること。
  - ② エントリー受付
    - \* エントリー総数には上限がある。エントリーは先着順。(予定エントリー定数は特設ページに掲載)
    - \* エントリーはWEB上のフォームで行う、1.チーム登録とExcelシートで行う2.選手登録の二段階で行う。
    - \* 1.チーム登録及び2.選手登録の受付をもってエントリーとする。
  - ③ 複数部門へのエントリー
    - \* 1名につき同日内2エントリーまで可。
    - \* 複数部門に出場する場合は、重複関係がわかるよう2.選手登録シートに記載すること。
  - ④ VTR 審査(演技評価のみ)
    - \* 規定に則り撮影・提出された映像をもって審査を行う。
    - \* VTR 審査は演技評価のみで表彰対象外とする。
    - \* 撮影方法および提出方法は別紙「VTR 審査撮影ガイドライン」(ホームページ内“各種書類”より取得)を参照。
    - \* 映像提出について  
**2021年12月27日(月)までに**エントリー受理メールに記載の宛先に提出すること。

- \* 審査結果送付時期  
2022年1月上旬に発送予定。
- \* VTR 審査はエントリー総数に上限はない。

⑤ エントリー方法およびエントリー期間

- \* 特設ページより参加希望の日時・会場を選択の上、1.チーム登録を行うこと。

**EAST申込** 2021年10月18日(月)12時より10月20日(水)17時まで

**WEST申込** 2021年10月25日(月)12時より10月27日(水)17時まで

**VTR審査申込** 2021年10月29日(金)12時より11月8日(月)17時まで

- \* 2.選手登録シートは 1.チーム登録をした団体にメールにて配信する。
- \* エントリー受付後、大会事務局より順次確認メールを送信する。  
確認メールを受信するまで、電話での問い合わせ・受付前の入金を行わないこと。
- \* 申込期間中でもエントリー定数に達した時点でエントリーを締め切る。

⑥ エントリーの注意事項

- \* 1.チーム登録フォームに入力漏れ、不備があった場合は**無効**となる。
- \* 2.選手登録シートは **Excel 形式**のみ受付可。Numbers・PDF等その他のファイル形式は受付不可。
- \* エントリー後の増員、メンバー変更は参加費の入金期日までに修正した 2.選手登録シートを再度提出すること。
- \* 同一内容のエントリーを複数行った場合、同一団体からのすべてのエントリーを**無効**とする。
- \* 1.チーム登録後の大会区分・出場日の変更はできない。

## 7. 実施部門及び編成

① 実施部門

Pom 部門・Hip Hop 部門・Jazz 部門・Dance Drill 部門

② 編成と出場資格

編成	出場資格
Mini	出場選手全員が小学校4年生以下
Youth	出場選手全員が小学校6年生以下
Junior	出場選手全員が中学生以下
Senior	出場選手全員が高校生以下
Open	年齢による出場制限なし

- \* 出場編成は年長者の出場選手に合わせること
- \* 参加数が多い部門は人数により Small 編成、Large 編成に分ける場合がある。

## 8. 演技時間

- ① 全部門2分15秒以内
- ② 演技時間とは、動き出しもしくは曲の始まりから、動き終わりもしくは曲の終わりまでとする。

## 9. 表彰について

① 〈部門賞〉

各部門1位から3位を表彰する。

## ② 〈総合〉

部門全てを通じて最高得点団体をグランドプライズ(1位)として表彰する

### 10. 演技フロア

- a) 演技フロアのサイズは別紙を確認すること。
- b) 演技フロアの中央に縦のラインを引く。さらにセンターポイントとして横に1mラインを引く。
- c) 全ての演技は演技フロアの中で行わなければならない。  
ただし、ラインオーバーによる減点はない。
- d) 演技フロアの保護のため、出場選手はピンヒール等、床に傷のつく恐れのあるシューズを着用してはならない。  
また演技に使用するバトン、プロップ等にはゴム等を装着し床に傷を付けない工夫をすること。

### 11. 音源について

- a) 音楽ファイルはWAV、AAC、MP3のいずれかのデータ形式で提出すること。
- b) 編曲されている場合でも1曲として編集すること。
- c) 違法ダウンロードによる楽曲(サンプル楽曲含む)を使用しないこと。
- d) ファイル名を「出場日」、「エントリーNo.」、「出場部門」、「チーム名」に変換すること。  
例：20211217\_01\_POM\_ダンスドリルチーム
- e) 音楽データはタイムテーブル発表後、大会の一週間前までに別紙「大会使用音楽届出」(ホームページ Top ページ右上“各種書類”より取得)に必要事項を入力の上、まとめてエントリーと同様のメールアドレスまで提出すること。  
提出はメール添付もしくは [Dropbox リンク](#) を利用すること。
- f) 楽曲は12項の①の(2)に則り選択すること。  
特に日本語以外の歌詞の楽曲を使用する際はその歌詞に不適切な言葉・表現がないか必ず確認をすること。

### 12. 競技ルール

#### ① 共通審査項目

##### 【身だしなみ・楽曲】

- (1) シューズを必ず履くこと。(コンテンポラリーシューズ等は可)
- (2) 音楽・衣装・振付・メイクは選手の年齢に適した、すべての年代の観客にふさわしい内容であること。  
公序良俗に反する挑発的・攻撃的・性的・下品な表現/ものを避けること。
- (3) 不適切な音楽・衣装・振付・メイクは審査員の採点に影響を与える可能性がある。
- (4) すべての衣装は安全かつクリーンで過度な露出は控えること。演技中の着衣の乱れは、その程度により警告、減点、失格となる場合がある。
- (5) ピアス、イヤリングを装着してはならない。

##### 【小道具】

- (1) (1) Pom 部門・Jazz 部門・Hip Hop 部門において、プロップ(小道具)は使用してもよいが、演技の中で重大な要素を占めてはいけない。
- (2) Pom 部門におけるポンポンは衣装の一部とみなされる。

(3) Dance Drill 部門において、スタイル(プロップ・メジャーレット・ショートフラッグ・ノベルティなど)に応じた適切な主具は衣装の一部とみなされる。

## ② 部門定義

(1) Pom 部門・Jazz 部門・Hip Hop 部門

上記三部門は国際チア連合(ICU)により規定されたルールに則って行う。

[こちら](#)より「VIII.SPECIFIC ROUTINE GUIDELIN」の「G.CATEGORY DEFINITIONS」(43P)を確認すること。

※POM 部門は「FREESTYLE POM」の項を参照。

(2) Dance Drill 部門

[こちら](#)より「10.審査項目」の「(2)部門定義、規定」(7-11P)を確認すること。

## ③ 部門毎の審査ポイント

	テクニックの実施	グループでの実施	振付	全体の印象
	30点	30点	30点	10点
<b>Pom</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>カテゴリースタイル</b> POM モーションテクニックの質:正しい形、コントロール、正確さ、強さ、完成度。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>同調性/音楽とのタイミング</b> チームメンバーの同調性。音楽との同調性</li> <li>● <b>動きの均一性</b> 全員の動きの均一性(クリーン、クリアー、正確)</li> <li>● <b>位置間隔</b> パフォーマンスエリアにおける、ルーティン中、移動中における選手間の間隔の均一性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>音楽性</b> 音楽のアクセント、リズム、テンポ、フレーズ、歌詞、スタイルをいかしたクリエイティブでオリジナリティのある動き</li> <li>● <b>フロアの使用/視覚的効果</b> スムーズな移動と様々なフォーメーションの利用。グループワーク、パートナーワーク、フロアワーク、リフト、高さの変化、などを使用した視覚的インパクトのあるステージング。</li> <li>● <b>動きの複雑性</b> テンポ、体重移動、方向転換、接続性、連続性、動きの複雑さなどの動きの難度。正しいテクニカルの実施に基づくスキルの難度。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>観客とのコミュニケーション</b></li> <li>● <b>計画性</b></li> <li>● <b>観客へのアピール</b></li> <li>● <b>音楽・衣装・振付・メイクが選手の年齢に適正か</b></li> </ul>
<b>Hip Hop</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>カテゴリースタイル</b> 本物のヒップホップ/ストリートダンススタイルの質。グルーブ感</li> </ul>			
<b>Jazz</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>カテゴリースタイル</b> 動きの連続性。スタイル実施の質、引き上げ、押し出し/身のこなし。</li> </ul>			
<b>Dance Drill</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>カテゴリースタイル</b> Dance Drill のスタイル(プロップ・ミリタリー・メジャーレット・ショートフラッグ・ノベルティなどの正確な実施</li> </ul>			

## ④ セーフティガイドライン(安全規定)

本大会では、安全に競技を行うために下記のセーフティガイドライン(安全規定)を設定する。

(1) Pom 部門・Jazz 部門・Hip Hop 部門

[こちら](#)より「IX.SPECIFIC RULES」及び「X.GLOSSARY OF TERMS」(48-52P)を確認すること。

(2) DANCE DRILL 部門

A) ポンポンやプロップを持った状態での演技フロア上での体重をかける技やタンブリン

グは禁止。(ストールなどを含む)

例外：前転・後転は認められる。

手に体重をかける技やパートナーリング、リフトにおいて、体重がかかる手に何も持っていない状態で演技フロアや他の選手に接していること。

- B) リフトは、人の上(肩、背中、手、膝など)に乗る場合必ず出場メンバー内で補助をつけること。

人の上(肩、背中、手、膝など)から飛び降りることは禁止。

但し、ジャンプの踏み切りから着地まで補助があれば実施可能。(リフトとみなす)

- C) 空中で回転を伴うアクロバット技については一人で行うこと。(バックフリップ、側宙、バク転、前方転回など)

### 13. ペナルティ (全部門共通)

- ① エントリー資格を有さない者が出場した場合、**失格**とする。
- ② エントリーした選手以外、または多い人数が出場した場合、**失格**とする。
- ③ 演技時間の超過があった場合は以下の通り結果より**減点**する。

超過時間	減点
5～10 秒	1 点
11 秒以上	3 点

- ④ 10 項 c)の内容が守られなかった場合、ポイントでのペナルティが課せられることはないが、悪質な違反と見なされた場合には、失格となることがある。
- ⑤ 演技フロア保護の為の処置がされなかった場合、**失格および修繕の為の実費を請求する。**
- ⑥ **12 項の④セーフティガイドライン**が定める禁止事項一回の実施につき結果より**5 点減点**する。
- ⑦ その他、審判員が危険とみなした行為を実施した場合、その程度により**警告、減点、失格**とする。

### 14. その他

新型コロナウイルスの感染防止の為に、厚生労働省、文部科学省、スポーツ庁をはじめ都道府県や市区町村、選手が所属する学校等が定めたガイドラインを参考に、大会へ向けた練習を行うこと。

必ずしも難度の高さが評価につながるものではない。

〈推奨しない演技内容〉

- 選手同士が接触する行為
- 選手同士が向き合う行為
- 選手同士でバトンやフラッグ、プロップ等を共有する行為

上記に関して、実施しても減点・ペナルティはないが、感染防止を念頭にチーム責任者・選手・保護者の理解の元、実施内容を検討すること。

### 15. 大会に関するお問い合わせ

NPO(特定非営利活動法人)ミスダンスドリルチーム・インターナショナル・ジャパン

〒102-0083 東京都千代田区麹町 2-5-20 押田ビル 3F

TEL 03-3556-6080

ホームページ <http://www.dancedrilljapan.com/>

問い合わせメールアドレス：[info@dancedrilljapan.com](mailto:info@dancedrilljapan.com)